

管理番号	197-2
がん腫	乳腺
レジメン名	EC+Pembrolizumab
1 コース日数	21 日
催吐性リスク分類	高度

催吐性リスク分類	使用制吐剤
高度	Day1 : ホスアプレピタント注 150mg 又は アプレピタント Cap125mg+パロノセトロン注 0.75mg+デキサメタゾン注 9.9mg Day2-3 : アプレピタント Cap 80mg 1×朝食後+デキサメタゾン錠 4mg2 錠 2×朝食食後 ⇒APR は day1 に cap を投与した場合
中等度	Day1 : パロノセトロン注 0.75mg +デキサメタゾン注 9.9mg Day2-3 : デキサメタゾン錠 4mg2 錠 2×朝食食後
軽度	Day1 : デキサメタゾン注 6.6mg
最小度	なし

・治療スケジュール

薬剤名	投与量	投与時間	日数																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
制吐剤		30分(iv)	↓																				
ペムブロリズマブ	200mg	30分	↓																				
エピルビシン	90mg/m ²	30分	↓																				
シクロホスファミド	600mg/m ²	30分	↓																				

・備考

術前補助化学療法として実施。「Weekly PTX+CBDCA+Pembrolizumab 療法」4 コース実施後、当レジメンを4 コース実施。終了後、手術を行う。